

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	最上川上流大規模氾濫時減災対策検討業務
業 務 概 要	・危機管理演習企画検討 1式 ・減災対策協議会、流域治水協議会資料作成 1式 ・防災教育講座補助 1式 ・最上川流域の減災に係る次期取組方針の更新 1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 東北地方整備局 山形河川国道事務所長 岡本 直剛 山形県山形市成沢西四丁目3-55
契 約 年 月 日	令和 7 年 4 月 1 日
契 約 業 者 名	八千代エンジニアリング（株）山形事務所
契 約 業 者 の 住 所	東京都台東区浅草橋5-20-8
契 約 金 額	20,977,000円（税込み）
予 定 価 格	20,977,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙契約理由書のとおり
業 務 場 所	山形河川国道事務所 管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間（自）	令和 7 年 4 月 1 日
履 行 期 間（至）	令和 8 年 3 月 3 1 日
備 考	入札情報サービス（PPI） (https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契 約 理 由 書

業 務 名： 最上川上流大規模氾濫時減災対策検討業務

契約の相手方： 八千代エンジニアリング株式会社 山形事務所

住所： 山形県山形市幸町 2 番 9 号

電話： 023－609－2580

契 約 理 由：

本業務は、最上川上流において水防災意識社会を目指したハード・ソフト対策の実施にあたり、住民の避難を促すためのソフト対策の検討を行うものである。

本業務の履行に当たっては、最上川上流域における大規模氾濫時の減災に係る次期取組み方針作成にあたっての留意点について検討するための幅広い提案能力を持つ等、高度な知識と豊かな経験が必要不可欠であることから、簡易公募型（拡大型）プロポーザル方式にて技術提案を求めたところである。

上記企業は、参加表明があった他者に比べ、最上川上流域における大規模氾濫時の減災に係る次期取組み方針作成にあたっての留意点について優れた提案を行っていることから、山形河川国道事務所建設コンサルタント選定委員会において、特定されたものである。

以上から、会計法第 29 条の 3 第 4 項並びに予決令第 102 条の 4 第 3 号の規定に基づき、上記企業と契約を締結するものである。